



演劇部 筑後市民ミュージカル東京公演

何が藩だ！武士だ！百姓だけが何故苦しむのだ！

# 彼方へ 流氷の 彼方へ

劇作 佐々木康子 演出 佐々木康子  
 脚本 佐々木康子 演出 佐々木康子  
 音楽 佐々木康子 演出 佐々木康子  
 衣装 佐々木康子 演出 佐々木康子  
 美術 佐々木康子 演出 佐々木康子  
 照明 佐々木康子 演出 佐々木康子  
 音響 佐々木康子 演出 佐々木康子  
 演出 佐々木康子 演出 佐々木康子  
 演出 佐々木康子 演出 佐々木康子  
 演出 佐々木康子 演出 佐々木康子

2010年

東京公演

6月20日(日)

13:30開演 (13:00開場)

THEATRE 1010 シアター1010

(東京都足立区千住)

前売 一般 ¥3,000 小・中学生 ¥2,000 (小・中学生は自由席・当日¥500増) 本公演見込中可

プレイガイド

●チケットぴあ Pコード399-696 (☎0570-02-9999) ●ローソンチケット Lコード31809 (☎0570-084-000)

●東京労音 (☎03-5273-0961) ●THEATRE 1010 チケットセンター (☎03-5244-1011) e-mail: ticket@theatre1010.jp

オンラインチケット <http://www.t1010.jp/> <http://www.theatre1010.com/>

筑後公演

6月26日(土)

18:00開演 (17:30開場)

27日(日)

13:30開演 (13:00開場)

サザンクス筑後小ホール (福岡県筑後市若草)

前売 一般 ¥2,500 小・中学生 ¥1,500

プレイガイド

●チケットぴあ Pコード399-696 (☎0570-02-9999)

●ローソンチケット Lコード86123 (☎0570-084-000)

●サザンクス筑後 (☎0942-54-1200)



■主催：筑後市民ミュージカル実行委員会・(財)筑後市文化振興公社・CMC筑後ミュージカルカンパニー・東京労音  
 ■問い合わせ：サザンクス筑後 (☎0942-54-1200)

## 筑後市民ミュージカル「彼方へ 流れの彼方へ」東京公演にあたって

平成16年国民文化祭が福岡県で開催、筑後市は3年がかりでミュージカル「彼方へ 流れの彼方へ」を制作、公演を行いました。

筑後市を流れる矢部川を題材とし、出演者はもちろん、舞台づくり、衣装制作、会場運営まで、全て市民手作りでしたが、内容、質とも素晴らしいと大変好評を博しました。

その後、再演を望む声が強くなり、これまで3回公演を行

い、すっかり筑後市の新しい文化財産となりました。今地方が叫ばれる時代、この素晴らしい文化財産を多くの人に見ていただきたいと、このたび東京公演を企画いたしました。

小さな地方都市での舞台活動を知っていただくと共に、東京に住む郷土の人たちが、郷土の愛と励みをもち、ひいてはこの公演が地元にとって少しでも活性化に役立てばと思っています。



平成二十年、(筑後島)公演。  
平成二十一年、(ワン・デイ・モア)公演。

**筑後市民ミュージカル**  
平成十三年、国民文化祭へ向け筑後市民ミュージカル制作を企画、作品は福岡県産(佐賀県)作短編小説「千鶴土居」を連発九州大谷夏期大学(筑後市)の協力を得、劇団香島後豊治氏(同大学教授、台本を作家竹内一郎氏(同大学講師)に依頼。  
平成十四年、市民ミュージカル講座開設(一般公開)、作曲、歌唱指導を上田孝子氏(大学講師)に依頼。  
平成十五年、作基できあがり、本格的な練習開始、中間発表、市民ボランティア募集、舞台美術を大田朝氏(舞台美術家)に依頼。  
平成十六年、衣装をテルコ・オート氏(アサイナー)に依頼、十一月十二、十三日国民文化祭で初演(三又ナイン)、大変好評を博す。  
平成十七年、市民ミュージカルはCMC筑後ミュージカルカンパニーとして自主活動。  
平成十八、十九年、「彼方へ、流れの彼方へ」再演。

### あらすじ

大分県との県境、矢部の山奥から、有明海へ注ぐ矢部川。川の南側は柳川藩、そして北側は久留米藩で御城川である。

清流で知られるその矢部川も一日雨び降ると流れとなり、幾世となく兩岸の土居は切れ、田畑は互いの領地化した。

柳川藩で田内総督が借請設となり、千間土居を築いてからは柳川藩では決壊させることがなくなった。それは、総督が考案した「堀しバネ」と言う方法によるものだった。

一方、久留米藩の土居は、どんなに築いても同じだった。そのたびに借請役は責任を取

らされた。

総督の子・藤蔵は、苦しむ久留米藩の農民を見て、勝手に堀しバネの秘法を教えてくれと頼むが、藩、武家社会の礎が立ちほたかり断られる。

「何が藩だ、何が武士だ、同じ豊臣が川ひびくのなら西しまなければならぬんだ。」藤蔵は悔み苦しむ。そんな藤蔵の姿をみて、母よねは、秘法に同意を渡す。

藤蔵は、その意面を久留米藩借請役、二校右近に渡そうとするが、「柳川藩の武士は信用できない」と断られる。また決壊が、雨が降ってくる。また決壊が、

**主催**：筑後市民ミュージカル実行委員会・(財)筑後市文化振興公社・CMC筑後ミュージカルカンパニー・東京労音

**後援**：福岡県・福岡県教育委員会・筑後市・筑後市教育委員会・八女市教育委員会・みやま市教育委員会・柳川市教育委員会・大川市教育委員会・立花町教育委員会・大木町教育委員会・黒木町教育委員会・矢部村教育委員会・J Aふくおか八女筑後商工会議所・筑後青年会議所・筑後市女性連絡協議会・ちっこいきいき協議会・筑後市ボランティア連絡協議会・九州大谷短期大学・(財)西日本文化協会・筑後市文化連盟・八女中高同窓会関東支部・八女工高同窓会関東支部・朝日新聞社・西日本新聞社・毎日新聞社・読売新聞西部本社・NHK福岡放送局・九州朝日放送・TNCテレビ西日本・RKB毎日放送・FBS福岡放送・TVQ九州放送・柳川御花



**THEATRE 1010**  
東京都足立区千住3-92  
北千住駅西口マルイ11階  
☎03-5244-1010



### サザンクス筑後

福岡県筑後市大字若菜1104  
☎0942-54-1200  
JR羽犬塚駅より徒歩10分  
九州自動車道八女インターより7分